

# 活用してみませんか？ 社会福祉関連民間助成事業の紹介

内容は変更になる可能性がありますので、事前に必ず各助成団体のホームページと募集要項をご確認ください。  
 本会ホームページ [https://www.f-shakyo.or.jp/] では、助成情報を随時更新しています。

[掲載内容は令和7年度の実績です。]

名 称	助成対象	助成額等	申込締切	問合せ先
福井県シニアチャレンジ応援事業	高齢者中心の5名以上のグループ	①新たに立ちあげるグループの活動上限20万円 ②既設のグループ活動上限10万円 ③生きがいつくり活動上限10万円	随時受付	福井県健康福祉部長寿福祉課 0776-20-0331
ふくしん地域振興協力基金	公共的な活動を行う団体	事業活動の企画実施に要する経費の50%以内かつ基本300千円以内	4月中旬	(公財)ふくしん地域振興協力基金 0776-25-8533
福井県しあわせ福祉資金	ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人、社会福祉法人等	1団体あたり20万円以内	5月上旬	福井県健康福祉部地域福祉課 福井県しあわせ基金事務局 0776-20-0322
福井県子どもしあわせ福祉資金	ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人、社会福祉法人等	1団体あたり50万円以内		
第15回国内研修事業	社会福祉法人・NPO法人に所属し、障害福祉サービスに従事している方、実務経験3年以上、上限年齢40歳程度の方	受講料無料、交通費実費・宿泊費等助成	5月上旬	
地域連携研修助成事業(法人主催型)	障害福祉の増進を目的として社会福祉事業を営む社会福祉法人あるいはNPO法人	1件につき10万円～ 上限50万円	5月下旬	(福)清水基金 03-3273-3503
調査研究助成事業	障害福祉の増進を目的として社会福祉事業を営む社会福祉法人あるいはNPO法人	1件につき30万円～ 上限100万円	9月末日	
ボランティア活動助成	社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(満60歳以上)が80%以上のグループ 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主)が80%以上のグループ	1件原則10万円、特に内容が優れている場合は20万円限度で助成	5月下旬	(公財)大同生命厚生事業団 06-6447-7101
おもちゃセット助成事業	ボランティアが運営する全国の「おもちゃ図書館」や、老人福祉施設・老人ホーム等に開設する「おもちゃ図書館」	対象事業ごとに設定 (5万円、10万円、20万円相当のおもちゃセット提供)	5月下旬	(一財)日本おもちゃ図書館財団 03-6435-2842
地域福祉チャレンジ活動助成	①～③の要件を満たしている団体 ①助成テーマにチャレンジする意欲がある団体 ②他の団体・機関、住民組織、研究者等と協働してチャレンジする団体 ③1年以上の活動実績がある団体	1団体最大400万円	5月末日	(公財)日本生命財団 06-6204-4013
第35回福井県まごころ基金助成事業	法人格のないボランティア・市民活動団体、特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人	1事業あたり20万円上限	5月末日	(福)福井県社会福祉協議会 総務企画課 福井県まごころ基金助成事業係 0776-24-2339
実践的研究助成(実践的課題研究・若手実践的課題研究)	研究者または実践家	実践的課題研究:1件最大400万円 若手実践的課題研究:1件最大100万円	6月中旬	(公財)日本生命財団 06-6204-4013
伊藤忠記念財団助成事業	ボランティア、非営利団体 特別支援学校	①子どもの本購入費一律30万円 ②病院・施設子ども読書活動費一律30万円 ③子どもの本を100冊 特別支援学校図書支援一律30万円	6月下旬	(公財)伊藤忠記念財団 03-3497-2651
第51回丸紅基金社会福祉助成金	社会福祉法人、NPO法人などの非営利法人	1件あたり上限300万円	6月末日	(福)丸紅基金 03-3282-3835/7592
社会福祉助成金事業	社会福祉法人、特定非営利活動法人等の非営利法人および任意団体等	障がい児に関する事業および研究事業総額の90%以内かつ20万円以上150万円以内	7月上旬	(公財)みずほ福祉助成財団 03-5288-5905
社会福祉助成事業	医療的ケア児者の支援を行っている法人・団体	医療的ケア児者の福祉向上案件 1件あたり原則50万円限度	7月末日	(一財)松翁会 03-3201-3225
社会福祉事業(自動車購入費助成)	①～③のすべてを満たしている団体 ①募集地域②特定非営利活動法人③主として障害者の福祉活動を行う団体	1団体170万円上限	7月上旬	(公財)SOMPO福祉財団 03-3349-9570
特定活動助成	心のケアのための傾聴ボランティアとして活動をしている団体	年50万円(上限)	7月中旬	(公財)ユニバーサル財団 03-3350-9002
スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム	日本国内に活動拠点のある民間の非営利団体で、活動実績がある団体	①チャレンジコース50万円以下 ②アドバンスコース200～300万円以下	8月下旬	(公財)住友生命健康財団 03-5925-8660
競輪・オートレースの補助事業	社会的課題の解決に取り組む活動	対象事業ごとに設定	対象事業ごとに設定	(公財)JKA https://hojo.keirin-autorace.or.jp
外国にルーツがある人々への支援活動応援助成	国内に在住し、生活困難などのさまざまな困難の状況にある外国にルーツがある人々を支援する活動を展開する非営利団体	①生活等支援プログラム1活動(事業)あたり300万円 ②共生促進プログラム1活動(事業)あたり100万円 ③中間支援・ネットワーク支援プログラム1活動(事業)あたり200万円 ④調査研究プログラム1活動(事業)あたり200万円	8月上旬	(福)中央共同募金会基金事業部 03-3581-3846
第19回未来を強くする子育てプロジェクト女性研究者への支援	現在、育児のため研究の継続が困難な女性研究者および子育てをしながら研究を続けている女性研究者	最大200万円	9月上旬	未来を強くする 子育てプロジェクト事務局 03-3265-2283
第32回ボランティア活動助成	5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体	①高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動およびその他社会的意義の高いボランティア活動1団体あたり上限30万円 ②地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動1団体あたり上限30万円	9月中旬	(公財)大和証券財団 03-5555-4640
こどもの未来応援基金 令和8年度未来応援ネットワーク事業	NPO法人、公益法人、一般法人、社会福祉法人、医療法人、学校法人、その他ボランティア団体や町内会など、非営利かつ公益に資する活動を行う任意団体等	国内に在住するこどもの貧困対策のための事業 事業A(運営基盤の強化・掘り起こし等)150万円超400万円以下/事業B(小規模活動団体を主眼とした立ち上げ支援等)150万円以下	9月中旬	(独)福祉医療機構 NPOリソースセンター NPO支援課 03-3438-4756
子ども未来支援事業(子ども食堂等への助成)	福井県内で子ども食堂を新たに開設する団体	1団体あたり20万円以内	9月末日	(福)福井県社会福祉協議会 総務企画課 子ども未来支援事業係 0776-24-2339
社会福祉育成活動推進のための助成事業	社会福祉事業を(福祉施設の運営、福祉活動①子どもたちの健全な育成②地域コミュニティの活性化③社会的弱者に対する活動④被災などで見えてきた課題に対する活動⑤国内における国際的活動など)を行う民間の団体(非営利の法人)	設備、備品類 1団体あたり上限30万円	9月末日	(公財)愛恵福祉支援財団 03-5961-9711
地域貢献助成	NPO法人、任意団体、市民団体など	1団体あたり1事業のみ、上限50万円	9月末日	こくみん共済coop福井推進本部 事業推進部事業推進課 0776-26-6187
社会福祉事業(NPO基盤強化資金助成[認定NPO法人取得資金助成])	社会福祉分野で活動し、認定NPO法人の取得を計画している特定非営利活動法人	1団体30万円	10月上旬	(公財)SOMPO福祉財団 03-3349-9570
環境市民活動助成	地域の環境市民団体(非営利の活動、任意団体[NPO法人、一般社団法人、自治会・町内会含む])	①地域美化助成1団体あたり最大50万円/年 ②未来へつなごう助成1団体あたり最大30万円/年 ③活動助成1団体あたり最大100万円/年 ④NPO基盤強化助成1団体あたり最大400万円/年×原則3年	10月末日	(一財)セブンイレブン記念財団 03-6238-3872
公募助成(特別枠)	石川県、富山県、新潟県、福井県に拠点を置く団体	令和6年能登半島地震の被災地・被災者支援活動1件50万円以下	10月末日	(公財)JR西日本あんしん社会財団 06-6375-3202
東京海上日動あんしん生命奨学金制度	疾病により保護者を失った遺児で、高等学校等から大学等への進学希望があり、経済的理由により援助を必要とし、「申請資格」「所得」の両方に該当する方	給付年間30万円	10月末日	(公社)日本フィナンソロビー協会 東京海上日動あんしん生命奨学金制度事務局 03-5205-7580

名称	助成対象	助成額等	申込締切	問合せ先
第16回国内研修事業	社会福祉法人・NPO法人に所属し、障害福祉サービスに従事している方、実務経験3年以上、上限年齢40歳程度の方	受講料無料、交通費実費・宿泊費等助成	11月上旬	(福)清水基金 https://www.shimizu-kikin.or.jp
障がい者給料増額支援助成金	障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設	50万円～500万円	11月末日	(公財)ヤマト福祉財団 03-3248-0691
障がい者福祉助成金	給料増額にはこだわらず、障がいのある方の幸せにつながる事業・活動(福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等)	上限100万円	11月末日	
日本郵便年賀寄付金配分団体公募	社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、特定非営利活動法人(NPO法人) 一般枠の申請対象団体のほか、営利を目的としない法人	(一般枠)①活動・一般プログラム、施設改修、機器購入、車両購入上限500万円 ②活動・チャレンジプログラム上限50万円 (特別枠)東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災者救助・予防(復興)上限500万円	11月上旬	日本郵便株式会社サステナビリティ推進部 年賀寄付金事務局 03-3477-0567
第1期助成事業	子どもを対象とする食育活動団体、食の居場所づくり活動団体	プログラムA(食育活動助成)100万円までの希望額 プログラムB-1(食を通じた居場所づくり助成)70万円までの希望額 プログラムB-2(スタートアップ助成)一律15万円 プログラムB-4(食材費助成)一律10万円	11月中旬	プログラムAを含む申請全般(公財)キュービーみらいたまご財団事務局 03-3486-3094 プログラムBについての問合せ(一社)全国食支援活動協会事務局 03-5426-2547
児童・少年の健全育成助成(物品購入資金助成)	次の要件を満たしている民間の団体(法人格の有無は問わない) ①申請時点で設立後1年以上の活動実績がある団体 ②常時10名以上の構成員がいる団体 ③構成員の半数以上が18歳未満の児童・少年である団体 ④少なくとも月1回以上を月処として定例活動を行っている団体 ⑤助成により購入した物品を直接・継続的に活用し管理できる団体	対象活動(自然と親しむ活動、異年齢・異世代交流活動、子育て支援活動、療育支援活動、フリースクール活動)を継続的に展開するにあたって、その活動に不可欠な直接的な活用物品で、子どもたちが主体的・継続的に共有して活用する物品1団体30～80万円	11月中旬	(公財)日本生命財団 06-6204-4014
公募助成金	児童福祉、障害福祉、高齢者福祉、医療福祉などを行う民間団体	①公募福祉助成金(一般枠)1団体につき50万円以内 ②高齢者福祉特別枠1団体50万円以内 ③児童福祉特別枠1団体50万円以内	11月下旬	(公財)毎日新聞大阪社会事業団 06-6346-1180
連合・愛のカンパ助成金	助け合いによる生活支援活動や居場所、移動支援、見守り活動などを主たる目的とする任意団体、NPO法人、グループ、サークルなど	上限15万円	11月末日	(公財)さわやか福祉財団 (立ち上げ支援プロジェクト) 03-5470-7751
POSC社会貢献活動支援のための助成	非営利団体	1件150万円以内	12月上旬	(一社)パチンコ・パチスロ社会貢献機構(POSC) 03-5227-1047
第3回LIFULL HOME'S基金	DV被害を受けている方々、経済困窮しているひとり親家庭、家族に頼れない子ども・若者、日本に逃れてきた難民、ホームレスなど生活困窮者の方々を対象にした生命を守るためのシェルター・一時的な住まいの提供を行う事業	シェルター・一時的な住まいの提供と利用者の居住にかかる事業費用1件あたり上限100万円	12月中旬	(公財)日本フィナンソロピック財団 050-3521-0160
ボラサポ「日頃からつながりづくりで災害関連死を起こさない地域をめざす活動助成事業」	県域や市町村域を対象として活動する民間団体で、本助成事業を取り組むにあたり他団体との連携をコーディネートできるボランティアグループ、住民自治組織、特定非営利活動法人、社会福祉法人、学校法人、公益法人、一般社団法人等であって、指定の要件にあてはまる非営利組織	50～500万円(1団体/年)	1月中旬	
「ボラサポ・令和6年能登半島地震」第10回長期助成事業	被災地及び避難地域を対象とした活動をしているボランティアグループ、住民自治組織、特定非営利活動法人、社会福祉法人、学校法人、公益法人、一般社団法人等の民間団体であって、指定の要件にあてはまる非営利組織	1団体あたり上限600万円		(福)中央共同募金会基金事業部 (ボラサポ担当) 03-3501-9112
ボラサポ(事前登録審査)被災地支援NPO助成事業	以下のいずれにも該当する団体 ①発災時に緊急支援期から現地入りできる団体 ②被災地支援の実績及びボラサポの助成を受けた実績のある団体 ③被災地において、A)家屋保全等の活動、B)避難所運営支援、C)災害ボランティアセンターの運営支援、のいずれかの活動を行う団体 ④指定の要件にあてはまる非営利団体	1団体あたり上限200万円	1月下旬	
ENEOS奨学助成	児童養護施設、母子生活支援施設、里親家庭およびファミリーホームの児童等	1名あたり10万円	1月下旬	(福)全国社会福祉協議会児童福祉部 「ENEOS」奨学助成 03-3581-6503
社会福祉振興助成事業(WAM助成)(通常助成事業・モデル事業)	NPO法人など、社会福祉の振興に寄与する事業を行う、営利を目的としない法人・任意団体	(通常助成事業) 地域連携活動支援事業50～700万円 全国的・広域的ネットワーク活動支援事業50～900万円 (モデル事業) 3年間で3,000万円まで、2年間で2,000万円まで	1月下旬	(独)福祉医療機構 NPOリソースセンター NPO支援課 03-3438-4756
社会福祉振興助成事業(WAM助成)(補正予算事業)	社会福祉法人、NPO法人など、社会福祉の振興に寄与する事業を行う、営利を目的としない法人、任意団体	(補正予算事業) 地域連携活動支援事業50～700万円 全国的・広域的ネットワーク活動支援事業50～900万円		
ソフトバンク・チャリティスマイル第10回「安心して社会に巣立つ」応援助成	社会的養護施設等から自立に向けて歩む子どもたちのアフターケアに取り組んでいる退所児童等支援事業所、虐待、貧困、家庭の機能不全など多様な困難を抱えながらも十分に公的支援を受けることのできなかった子どもや若者たちの自立支援等に取り組む団体、社会的養護経験者等で構成された当事者団体等の非営利団体など	1事業あたり上限50～100万円	1月下旬	(福)中央共同募金会基金事業部 (チャリティスマイル担当) 03-3581-3846
第21回福井県民生協市民活動助成金	地域に役立つ活動に取り組むNPOや市民団体	1団体上限10万円	1月末日	福井県民生協同組合本部センター 組織ネットワーク支援部 0776-52-8460
ふくい市民活動基金助成事業	福井市内に活動拠点がある3名以上の団体	スタートコース上限10万円、自由提案コース上限20万円 協働提案コース上限40万円	2月中旬(事前エントリー)	福井市民活動・ボランティア推進課 0776-20-5107
児童・少年の健全育成助成(実践的研究助成)	研究者、または実践家(研究者であり実践家である方を含む)	2年助成1件最大400万円 1年助成1件最大100万円	2月下旬	(公財)日本生命財団 06-6204-4013
地域福祉振興助成	障がい者等を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体・グループ	物品購入、企画・広報上限100万円、工事上限150万円 車両購入上限200万円	2月下旬	(公財)木口福祉財団 0797-21-5150
児童養護施設等助成金	児童養護施設、乳児院、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム	1施設上限100万円	2月末日	(公財)こどもの未来創造基金事務局 03-6456-4180
地域支援活動団体に対する奨励金交付事業	福祉・医療などの地域支援活動団体(公益法人、市民団体、高校・大学のサークル等)	1団体一律10万円	2月末日	NPO法人ツルハ 医療・介護サービス協会 syakaikouken@npo-tsuruha.jp
第15回杉浦地域医療振興助成	医師、薬剤師、看護師等の医療従事者および介護福祉従事者等の多職種が連携して、「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の推進に寄与する研究や活動	研究分野1件につき200万円限度 活動分野1件につき50万円限度	2月末日	(公財)杉浦記念財団 0562-45-2731
第38回地域福祉を支援する「わかば基金」	国内で、ある一定の地域に福祉活動の拠点を設けていて、この支援金でより活動を広げたいというグループ 地域で活発に福祉活動に取り組んでいて、PCやモバイル端末を使用することで、より高齢者や障害当事者への支援の充実を図れるグループ	[支援金部門] 1グループにつき、最高50万円 [PC・モバイル端末購入支援部門] 1グループにつき、最高10万円	3月下旬	(福)NHK厚生文化事業団 「わかば基金」係 03-3476-5955
障がい者支援施設助成金	障がい者支援施設が障がい者の生活環境の充実と、生活環境に必要とされる設備等の購入や活動の費用	1施設上限50万円	3月末日	(公財)善い心を未来へつなぐ財団 E-mail:info@yoikokoro-mirai.org